

令和 8 年度 施工品質管理活動基本計画

信 頼 と 継 続

スローガン：恥ずかしくない仕事をする

基本方針：お客様から信頼される会社を目指します

目標：お客様の要求を満たすことを第一とします

■ 実 施 項 目 ■

1 準備・計画

- 1-1 工事の目的・顧客要求事項を精査・把握する。
- 1-2 工事現場の環境を精査・把握する。(時期、時間、天候及び社会的な制限を確認)
- 1-3 必要に応じて、協力業者を選定する。
- 1-4 設計図書から施工計画を作成する。
- 1-5 リスク発生の予測と実現性を検証する。 → 施工開始

2 施工と作業記録・情報共有（元請業者・協力業者）

- 2-1 施工計画に基づく、作業を実施する。
- 2-2 工程毎に、文書や写真による記録を残す。
- 2-3 問題が発生した場合、情報共有の上、応急措置を実施する。

3 確認

- 3-1 工程の自主検査を実施し、記録に残す。
- 3-2 工程の進捗状況を、元方・上流の事業者へ報告する。

4 改善

- 4-1 必要に応じて、施工計画、作業手順の見直しを実施する。
- 4-2 必要に応じて、人員配置を変更、協力業者の変更も考慮する。
- 4-3 必要に応じて、再施工（やり直し）も考慮する。
- 4-4 発生した問題に対する是正処置を講じ、再発防止に役立てる。

5 安全第一

- 5-1 当社「安全衛生管理活動計画」に基づき、安全対策もしっかり実施する。